

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	老人集会室整備運営補助				シート番号	011-076
担当部署名	健康福祉	局	長寿社会	部	長寿支援	課 評価責任者(課長名)
						羽野

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	2	地域全体で支える福祉の仕組みづくり	無
	2	事業開始年度	平成 5 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	堺市老人集会室整備費補助金交付要綱、堺市老人集会室運営補助金交付要綱			
	4	関連計画	堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(平成30(2018)～32(2020)年度)			
5	事業実施の経緯	高齢者の身近な地域活動の拠点施設として、市立老人集会所の整備を進めてきたが、地域住民による主体的な活動をさらに促進するため、地域の民設民営による老人集会室へ転換を図っている。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input checked="" type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	市内在住の各校区における高齢者				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	高齢者にとって身近な地域活動の拠点施設を提供することで、高齢者の主体的な活動を促進し、高齢者福祉を増進することを目的とする。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	地域住民による老人集会室の整備及び運営に要する費用を助成する。 なお、老人集会室(または市立老人集会所)は、小学校区に1か所を基準とする。 <input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				
10	直接実施以外の主な支出先	校区自治会連合会、校区老人クラブ連合会					

Ⅲ. 投入量

項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	
11 事業費 (a)	千円	43,264	3,264	41,264	6,264	65,264	37,784	46,264	
主な事業費内訳	負担金、補助及び交付金	千円	43,264	3,264	41,264	6,264	65,264	37,784	46,264
		千円							
		千円							
		千円							
	財源内訳	千円							
	国・府支出金	千円							
受益者負担金(使用料、手数料等)	千円								
市債	千円								
その他(公共施設等特別整備基金)	千円	40,000	0	38,000	3,000	62,000	34,520	43,000	
一般財源	千円	3,264	3,264	3,264	3,264	3,264	3,264	3,264	
12 人件費 (b)	千円	1,640	1,640	1,640	1,640	1,620	1,620	1,640	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	44,904	4,904	42,904	7,904	66,884	39,404	47,904	

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	老人集会室整備運営補助	シート番号	011-076
-------	-------------	-------	---------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15]または[16]に定量的な指標、または定性的な目標を記載

事業の活動実績や成果

令和元年度実績							
活動実績と成果	14	<p>・小学校区に1か所を基準とし、老人集会室(または市立老人集会所)を整備することを最終目標としており、令和元年度は新規整備1か所、既存建物の大規模改修2か所について、施設の整備費や改修費の補助を行った。結果、令和元年度末で老人集会室は52か所となり、市立老人集会所23か所とあわせて合計75か所の整備が完了し、高齢者にとって身近な地域活動の拠点施設を提供し、高齢者福祉の増進に寄与することが出来た。</p> <p>新規整備: 白鷺校区(東区) 大規模改修: 若松台校区(南区)、錦綾校区(堺区)</p> <p>・老人集会室の運営団体に対し、維持管理費として上限64千円の補助を行った。結果、高齢者の心身の健康増進を図ることを目的とした老人集会室の適正な運営を確保することができた。</p>					
	指標名【活動指標】		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	15	整備補助件数 (建替え及び大規模改修含む)	件	目標値	-	-	-
				実績値	0	1(大規模改修)	1(新規整備)、2(大規模改修)
				達成率	-	-	-
				評価	-	-	-
	算出方法・設定根拠など		補助事業であり、また老人集会室の整備にあたっては地域においてその調整が完了するまで時間を要することが多いため、目標値の設定は難しい。				
	指標名【活動指標】		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	16	老人集会室設置数 (年度末現在)	箇所	目標値	53	53	53
				実績値	51	51	52
				達成率	98%	98%	98%
				評価	普通	普通	普通
	算出方法・設定根拠など		全小学校区(95校区)への整備を最終目標とする。各年度目標は、前年度末の設置数に新規整備に対する補助の件数(目標値)を加えた数とする。				

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	整備補助件数	箇所	0	1	3
	②	上記①にかかる年間経費	千円	820	3,820	35,330
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位		3,820,000	11,776,667
	備考(算出についての説明等)					
		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①	老人集会室設置数	箇所	51	51	52
	②	上記①にかかる年間経費	千円	4,084	4,084	4,074
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	80,078	80,078	78,346
	備考(算出についての説明等)					

業績の分析

	<p style="text-align: center;">目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p>
19	<p>老人集会室の整備にあたっては地域の総意を必要とし、また地域住民の自己負担も発生することから、地域においてその調整が完了するまで数年単位で時間を要することも多く、単年度で評価することが難しい。</p> <p>令和元年度においては、以前から進めていた数回にわたる地域との意見交換の結果、1件老人集会室を整備することができ、高齢者の福祉の向上につながったと考える。</p>

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありませんでしたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	老人集会室整備運営補助	シート番号	011-076
-------	-------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。 ⇒ 確認

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 高齢者にとって身近な活動拠点の整備費の一部補助、施設運営費の補助を廃止・縮小すれば、地域住民のみの費用負担となることから、整備が進まず、結果として高齢者の福祉の推進が阻害される可能性がある。また、老朽化した市立老人集会所から老人集会室に転換を図っている中で、廃止すれば、転換が進まず、老朽化した私立老人集会所の改修費など、さらなる費用負担が生じる可能性がある。	
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 同上	休止の場合の再開時期 <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 同上	
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input checked="" type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 老人集会室については、地域の施設であり、制度所管課からコロナ対策について、具体的な対応内容は伝えていない。市立老人集会所については、使用方法についてのガイドラインを定め、各施設を訪問したうえで、説明した。	
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は■、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は□) ① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 () 関連事業名 () ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他 ()	理由・説明	市が直接実施するのではなく、地域住民が主体となって整備・運営する形態をとっており、より効果的に事業を実施できていると考える。 また、老人集会室は地域会館と合築されていることが多く、地域会館にも同様の整備費の補助制度があることから、地域に制度の周知を図っている。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降		
		所見	老朽化した老人集会所については、順次老人集会室に転換を図っていく。		